

身体拘束廃止推進モデル施設の活動状報告

- 4月3日 第2回家族懇親会実施
ホームページ・渚便りに活動状況を掲載
- 4月22日 施設内巡回開始（以後毎月1回実施）
各月の事故発生状況と注意喚起文の掲示を開始
- 5月19日 老健看護部会にて活動概要の報告
- 5月26日 施設内研修会実施
- 5月27日 薬剤の適正使用に向けた調査・継続対応を開始（毎月実施）
- 6月2日 老健介護部会にて活動概要の報告
- 6月17日 不適切言動防止に向けた標語の掲示を開始（毎月掲示）
6月の標語『だめ！』と言わない
- 7月4日～10日 不適切言動の現状調査実施
7月の標語『また ですか』と言わない



フィジカルロック（身体） スピーチロック（言動） ドラッグロック（薬剤）
これらは拘束用具を使わない、いわゆるグレーゾーンの身体拘束とされています。
ふれあいの渚では拘束用具を用いての身体拘束はありませんが、利用者様へ安全で快適なサービスが提供できるように、このグレーゾーンの身体拘束廃止を目指して活動を展開しています。